

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名		消防本部 警防課	
予算科目目	予 算	01	一般会計
	款	08	消防費
	項 目	01	消防費
目		02	非常備消防費

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち  
 政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに  
 重点的取組 2 災害に強いまちをつくる

事業名	<b>消防団活動運営事業</b>	事業開始年度	平成 年度
	減少が続いている消防団員の増員。	根拠法令 条例 個別計画等	第五次総合計画前期基本計画 1-1-2 災害に強いまちをつくる

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民	平成25年7月1日現在の消防団員646名を頂点とし、徐々に団員数が減少傾向にある。また、消防団員の6%を占める60歳代の消防団員の退団時期が迫っている状況にあるため、平成23年度から毎年度20名以上の増員を目指す。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市と消防団	イベント等での勧誘活動。		

### 3 平成 27 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	平成25年7月1日現在の消防団員646名を頂点とし、徐々に団員数が減少傾向にある。また、消防団員の6%を占める60歳代の消防団員の退団時期が迫っている状況にあるため、平成23年度から消防団員の確保を行う施策を実施している。 平成25年度は全地域で増員に取り組んだが、10名減員、622名(H26.4.1現在)となった。 平成27年度は、消防団協力店事業を展開し、20名の増員を目指す。 現在条例定数と実員数に開きがあるため、消防団員確保施策を行い条例定数に近づける。 条例定数732人 実員622人(平成26年4月1日) 消防団員確保施策 ・消防団員による勧誘活動 ・消防職員による勧誘活動 ・町内会等への人材供給依頼 ・大規模店舗、イベントでの街頭勧誘活動 ・消防後援会にも協力してもらい消防団員勧誘活動 ・女性消防団員の確保 ・消防団協力店 【歳出】 消防団員募集活動			
	消防団員募集活動		消防団協力店	
	ポケットティッシュ	5000個	61,750円	
	団員募集のぼり	30枚	24,240円	
	のぼり用ボール	30本	12,960円	
	合計		98,950円	
	※入団促進分			
	08報償費(20人増員分)		448,462円	
	09旅費(20人増員分)		1,152,800円	
	11需用費(20人増員分)		2,000,000円	
合計		3,601,262円		

コスト情報(円)	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	備考
	財源内訳	直接事業費 A	2,191,233	3,574,000	3,782,000
国庫支出金					
県支出金					
借入金(市債)					
その他(使用料など)					
	市(市税など)	2,191,233	3,574,000	3,782,000	
	人件費(按分) B	0.16人 1,357,760	0.25人 2,127,750	0.20人 1,729,800	
	総事業費(A+B)	3,548,993	5,701,750	5,511,800	
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680人	117,680人	117,182人	
	② 市民1人当たり	30	48	47	

到達度	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動成果	新入団員数	人	23	46	46
増加団員数		人	△18	20	20	
全消防団員数		人	617	637	657	
条例定数からの充足率		%	84	87	90	